

事務事業 No./名称	■サービス部門 市民-10 観光運営事業 □支援部門							
主管課	観光商工課(観光課)	関連課						
分野名	観光							
目標 (目標値)	鎌倉の魅力を広く周知することによって、多くの観光客に鎌倉を訪れてもらうため。さらに、それら観光客が安全で快適に観光を楽しむことができるようにする。							
人口等のデータ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考			
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯				
事業の対象者数	18,110,868人	19,486,481人	18,833,713人					
運営資源状況	決算値(千円)	4,939	4,475	4,797				
	(国・県)							
	(負担金等)			200				
	(一般財源)	4,939	4,475	4,597				
	人員配置数	1.9人	1.4人	1.4人				
	人件費(千円)	17,337	13,505	13,672				
	協働のパートナー	広域観光団体ほか 推進体制関係団体ほか	広域観光団体ほか 推進体制関係団体ほか	広域観光団体ほか 推進体制関係団体ほか				
事務事業運営経費	総事業費(千円)	22,276	17,980	24,762				
	市民1人当りの経費(円)	126	101	140				
	対象者1人当りの経費(円)	1.0	0.9	1.3				
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	横浜	藤沢	箱根	京都	鎌倉		
	観光客数	41,965,403	15,408,300	17,671,000	49,555,000	18,110,868		
	宿泊者数	4,820,450	392,431	4,280,639	13,100,000	300,410		
	宿泊率	11%	3%	24%	26%	2%		
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)	
入込観光客数	○	目標値	1,840万人	1,840万人	1,840万人	1,949万人	1,949万人	
		実績値	1,883万人	1,949万人	1,811万人			

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
観光運営事業	4,939千円	①効率性 △ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒ □A ■B □C □D □E	
	事業の概要	関係団体、協議会と連携し、誘客キャンペーンやパンフレットの作成など広報宣伝や情報交換などを行った。			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	鎌倉を取り巻く社会情勢とともに、観光客の動向やニーズも大きく変化してきていることから鎌倉市観光基本計画の中間改定を行う。各種協議会の負担金について、その使用方法、効果、必要性について検証する必要がある。
課題解決のための取組	鎌倉市観光基本計画の中間改定を行った。
未解決の課題	各種協議会の負担金についての見直し検討。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 △ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
			平成23年度に鎌倉市観光基本計画を見直したことから、新たなアクションプランを各主体が実施するよう推進・管理していく。各種協議会負担金については、見直しを図っていく。	↓ B	課長等名 課長(代理) 齋藤和徳

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
観光運営事業	主な個別事業	384 事務補助嘱託員報酬	2,057	2,056	■適切 □見直し余地あり
		384 鎌倉市観光基本計画進行管理委員会委員報償費	265	134	■適切 □見直し余地あり
		384 国際観光調査業務委託料	315	315	■適切 □見直し余地あり
		384 観光振興シンポジウム開催委託料	300	300	■適切 □見直し余地あり
		384 富士箱根伊豆国際観光テーマ地区神奈川県協賛負担金	600	600	□適切 ■見直し余地あり
		384 神奈川県観光振興対策協議会負担金	210	210	□適切 ■見直し余地あり
		384 湘南地区観光振興協議会負担金	270	270	□適切 ■見直し余地あり
		384 鎌倉藤沢観光協議会負担金	180	180	□適切 ■見直し余地あり
384 神奈川県観光協会等負担金	101	101	□適切 ■見直し余地あり		
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり

